



明石のコミュニティ・スクール

未来にむけて 学びをかえる

未来を創り 社会を支える 新たな学びと育ちのシステムづくり

For The Future

No. 182

2022

11.2

Twitter



YouTube

KomiKomiSukuSuku

明石市教育委員会事務局学校教育課 mail: gakkyo@city.akashi.lg.jp

みんなでラボろう No. 3

「中央研修での学びを語る～これからの教育の方向性を探る～」

第3回みんなでラボろう

中央研修での学びを語る～これからの教育の方向性を探る～

“つなぐ”をキーワードに、本年度の中央研修で学んできたことを指導主事が話題提供します。教育の流れを感じる時間を共有してみませんか？

その1) 社会とつなぐキャリア教育

話題提供者 畑 指導主事
ファシリテーター 手島 指導主事



キャリア教育のイメージは、進路や就職のことを考えることとしてイメージしがちですが、そうではないことや小学校からのキャリア教育こそが重要であることを学びました。なぜ、キャリア教育が必要なのかを皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

その2) 社会とつなぐカリキュラム・マネジメント

話題提供者 本所 指導主事
ファシリテーター 畑 指導主事



現行学習指導要領の改訂の柱となっている「資質・能力」の育成。この本質は、子どもの学びが社会とつながることであると、研修を通じて実感しました。これからのカリキュラム・マネジメントについて皆さんと考えてみたいと思います。

その3) 社会とつなぐつながる道徳教育

話題提供者 手島 指導主事
ファシリテーター 本所 指導主事



「道徳の時間」は、「特別の教科 道徳」として教科化され、授業改善や評価に注目が集まっている。一方、「道徳教育」への関心・注目度はどうだろうか。今一度、「道徳」について考えてみたいと思います。

日時

その1) 2022年11月25日(金) 15:30~16:30

その2) 2022年12月9日(金) 15:30~16:30

その3) 2023年1月13日(金) 15:30~16:30

方法

Zoomによるオンライン開催※会議室ID・PWは後日連絡

対象

学校関係者・市民(市内外問いません)

お申込み方法

お申込み) 別紙申し込み用紙に記入のうえ、FAXまたは連絡便で学校教育課まで。又は必要事項をご記入のうえ、下記アドレスまで。
※明石市立学校からの申込は校支援メールで学校指導係まで
〆切: 11月18日(金)

TEL: 078-918-5055

Mail: a.kitamoto@city.akashi.lg.jp

FAX: 078-918-5111

明石市教育委員会事務局学校教育課 担当: 北本

今年度、学校教育課より、中央研修に3人の指導主事が参加し、「キャリア教育」、「カリキュラム・マネジメント」、「道徳教育」についてたっぴりと学ぶ機会をいただきました。

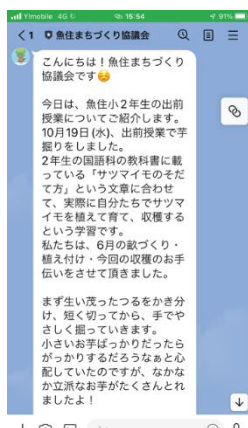
研修を終えて3人の指導主事は「視野がせまかった」「閉じているのではなくつながりで考えないといけない」といった共通した感想をもったようです。

「道徳教育をしなければ」「カリキュラム・マネジメントをしなければ」「キャリア教育をしなければ」と「〇〇しなければ」とついついバラバラに考えてしまい、やることだけが増え、負担感だけが増していくように感じてしまうのではと考えます。

参加した指導主事から話を聞いていると、横断的な視野にたつて、教科や課題教育をとらえ、つなげていくことが、子どもたちに生きて働く力として身につけていくには必要なのではと考えます。中央研修で学び感じたことを話題提供していただきながら、これからの時代の学びについて、みなさんと対

話できたらと考えています。みなさんの参加をおまちしています。

こんなところからもつながりが



「komikomisukusuku181号」で林小校区まちづくり協議会の公式LINEアカウントでの記事を紹介させていただきましたが、今度は魚住小校区のまちづくり協議会さんの公式LINEアカウントで次のようなお芋ほりの記事が届きました。

こんにちは！魚住まちづくり協議会です😊

今日は、魚住小2年生の出前授業についてご紹介します。

10月19日(水)、出前授業で芋掘りをしました。

2年生の国語科の教科書に載っている「サツマイモのそだて方」という文章に合わせて、実際に自分たちでサツマイモを植えて育て、収穫するという学習です。

参照) 魚住小校区まちづくり協議会公式LINEアカウント

私たちは、6月の畝づくり・植え付け・今回の収穫のお手伝いをさせて頂きました。

まず生い茂ったつるをかき分け、短く切ってから、手でやさしく掘っていきます。

小さいお芋ばかりだったらがっかりするだろうなあと心配していたのですが、なかなか立派なお芋がたくさんとれましたよ！

収穫したお芋は給食のメニューとして全校生に振舞われました。

私たちも、サツマイモチップスや、サツマイモ入りだんご汁をおすそ分けして頂きました。

とてもおいしかったです！ごちそうさまでした😊

まちづくり協議会のHPにも、芋掘りの様子や、最近の活動内容・お知らせなど色々載っています。よかったら見て下さいね！

<https://uozumimachikyo.com/archives/category/katudou/blog>

学校のホームページにも次のような記事がアップされていました。



参照) 魚住小ホームページ

2022.10.21

2022.10.19 秋晴れの中、2年生は芋ほりをしました。

今回も、まちづくり協議会の方をゲストティーチャーにお迎えして、

- ① サツマイモの葉っぱは見えているけれど、芋はどこになっているのか。
- ② 上手に掘るには、どんなことに気をつけたらよいのか。
- ③ 掘ったあとの葉っぱとつるはどうするのか。

等を教えていただき、2クラスずつに分かれて、収穫作業を行いました。

一つの活動を地域の公式LINEと学校のホームページで共に情報発信されています。こうしたキャッチボールが、地域と学校をつなげていく切り口になるのではと感じています。これが深まっていくといいですね。

“うちのうり” 紹介 No.7

大久保南小学校の“うちのうり”

学校教育目標

「生きる力を育み 心の故郷になる 教育の実践を」

～共に生きる心を育て、夢に向かって学び続ける子の育成～

を達成するために、めざす子ども像を

- ①人を大切に、自分を大切にする子
- ②自分で考え、表現する子・行動する子

と設定し、教職員で心をつににして取り組んでいます。

例えば、児童会活動では、子どもたちが自分たちの学校をよりよくする意識をもち、自主的に行動できるように、委員長会議を定期的に持ち、リーダーが中心となって主体的に活動しています。どんな姿を目指したいかを話し合い、そのためにどうすればいいか、どんな活動が有効で自分たちの学校がよりよくなるか、児童会役員をはじめ各委員会で考え、代表委員会で話し合いながら取り組んでいます。

(文責：北本)